

まちがいがしをしよ

名前

学習日

月 日

得点

100点

1 次のア・イの文のうち、——の言葉の使い方が正しいほうをえらび、記号を○でかこみましよう。(一つ6点)

1 ア おなかがいっぱいで、もう食べれない。
イ 家から学校までは、歩いて十分で来られる。

2 ア 天気予報には注意していたのに、かさをわすれた。
イ じゅうぶんに練習をつんだので、負けてしまった。

3 ア 合格の知らせに、家族もきつとよろこぶだろう。
イ たとえ雨がふったら、明日の試合は行く。

4 ア お客様は「食事はいらない」と申しあげた。
イ わたしは校長先生からお話をうかがった。

5 ア 先生がぼくに暑中みまいの手紙をくださった。
イ 先生はわたしの家でお茶をいただいた。

2 次の文の——の言葉には、漢字のまちがいがありません。文にあう正しい漢字に書き直しましよう。(一つ6点)

1 美しい自然を公正にのこしたい。

2 クラス全員の新調と体重をはかる。

3 今夜のパーティー海上へ向かう。

4 食べた物を体の中で消火する。

5 授業中に先生に使命される。

↑ 問題プリントはこちら

Z会 × ちびむすドリル

考える楽しさを体験しよう!



くわしくはこちら!

Z会の本



カッコいい小学生になろう

3

次の文章を読んで、あとの問いに答えましょう。

クリスマスの日、おばあちゃんからぼくに「ア」小づつみがどききました。開けてみると、ぼくへのクリスマスプレゼントと、秋におばあちゃんの家を「イ」おとずれたときの写真、そして心のこもった手紙が入っていた。おばあちゃんのやさしい気持ちが伝わってきて、ぼくは心が温かくなりました。

二月には、おばあちゃんの誕生日があります。おばあちゃんに何かプレゼントをしたいと思い、お母さんと相談したところ、おばあちゃんのしゅみは絵をかくことが好きだと教えてもらいました。ぼくが生まれる前から「ウ」つづけているしゅみだそうです。
つまりぼくは、今のうちから「エ」少しずつお小づかいをためて、おばあちゃんがよく遊ぶような絵の具をプレゼントしてあげたいと思いました。



1 —「ア」エの言葉のうち、かなづかいがまちがっているものを一つえらび、() に記号を書きましよう。また、() に正しく書き直ましよう。(10点)

() ↓ ()

Blank box for answer 1.

2 「おばあちゃんのしゅみは絵をかくことが好き」という部分は、主語と述語が正しく対応していません。あとの文につながるように、() に正しく書き直ましよう。(10点)

Blank box for answer 2.

3 前後の文のつながりを考えると、「つまり」という接続語はふさわしくありません。正しい接続語を() に書きましよう。(10点)

Blank box for answer 3.

4 文章中には、文の終わりの言い方を直したほうがよいところが一つあります。文章中のその部分に() を引き、() に正しく書き直ましよう。(10点)

Blank box for answer 4.

Z会 × ちびむすドリル

考える楽しさを体験しよう!



くわしくはこちら!

Z会の本



かっこいい小学生になろう